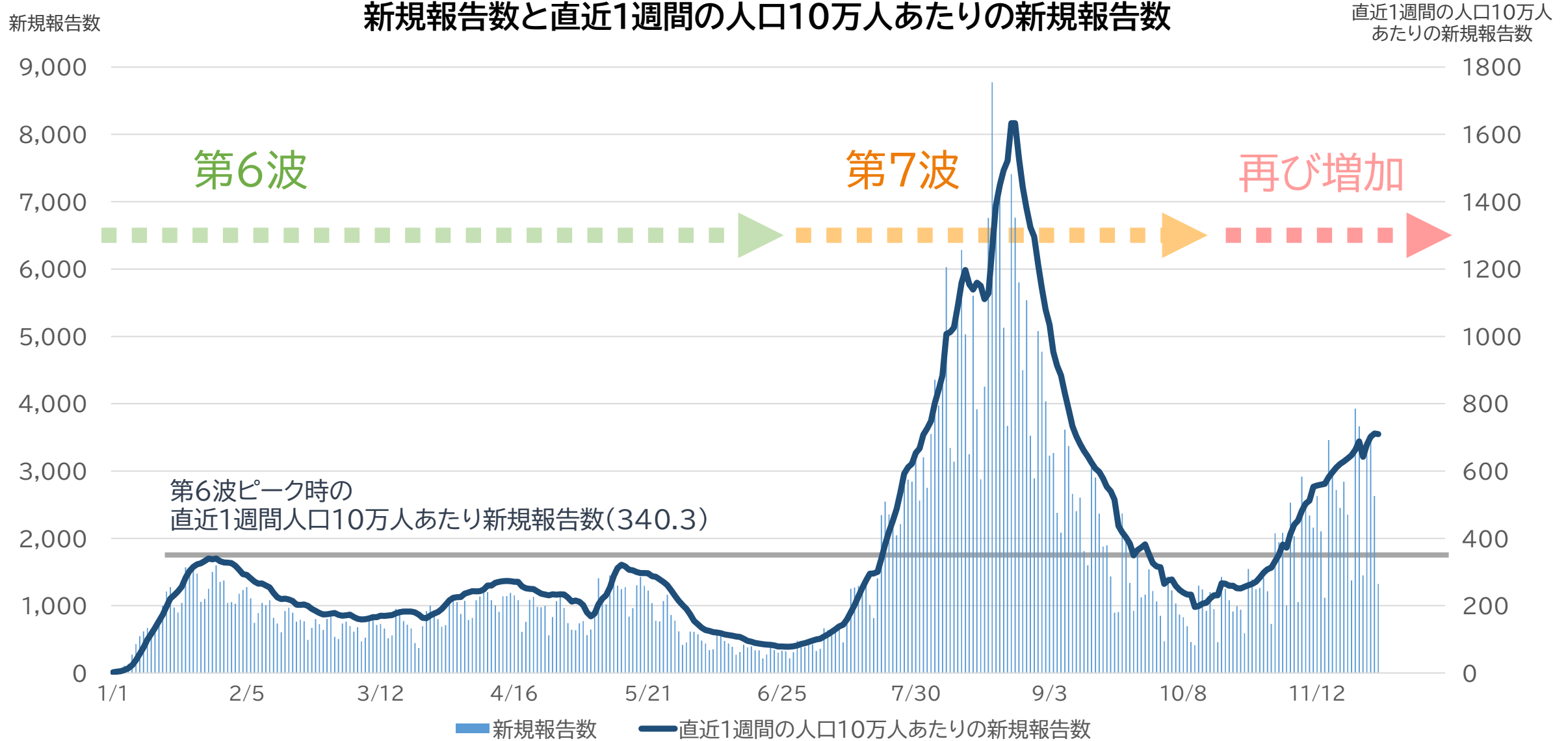


# 新型コロナウイルスの 感染状況等について

令和4年11月29日

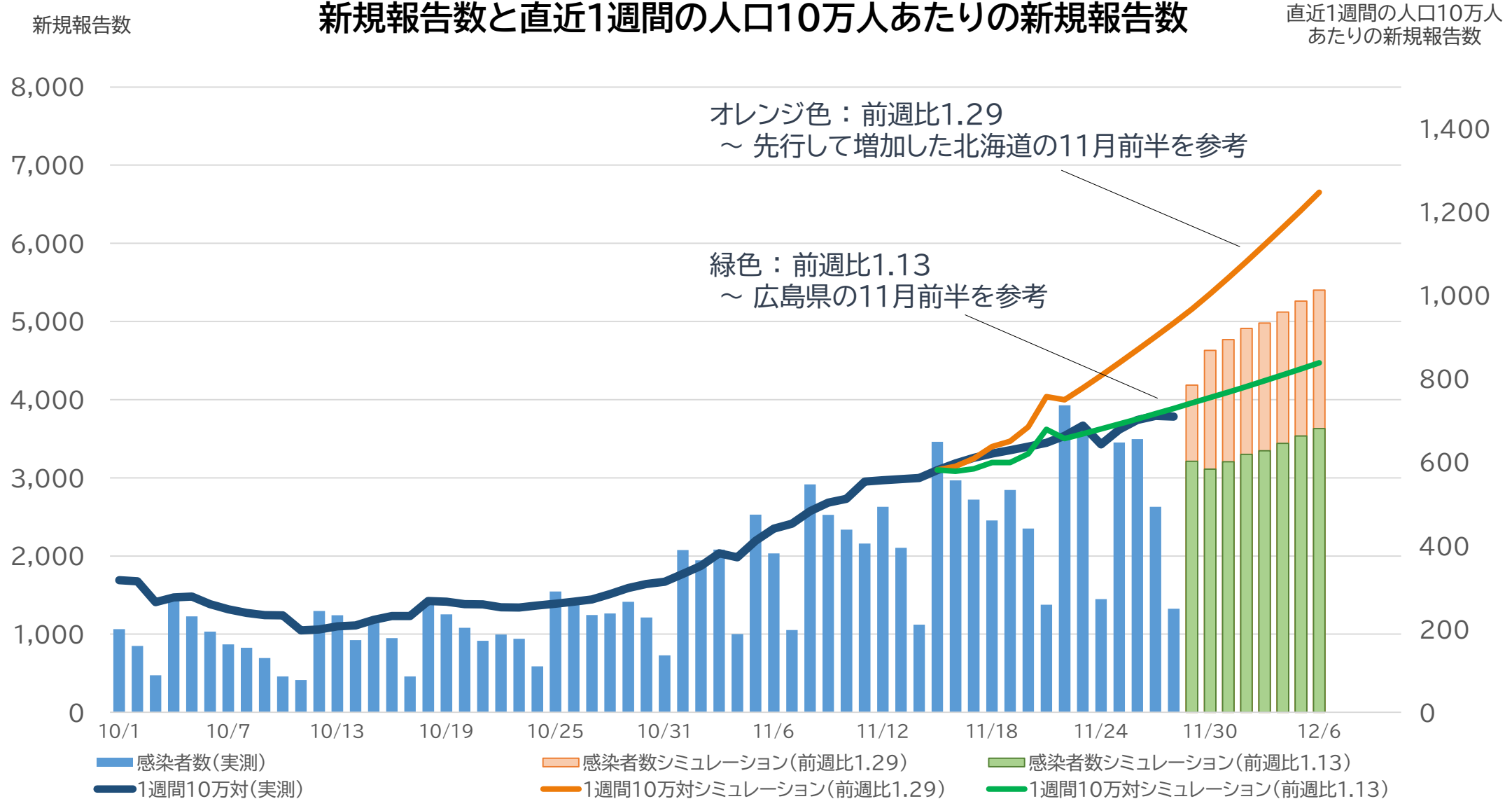
# 本県の感染状況



新規感染者数の増加が続いている

# 感染状況シミュレーション

※シミュレーションは11/16実施



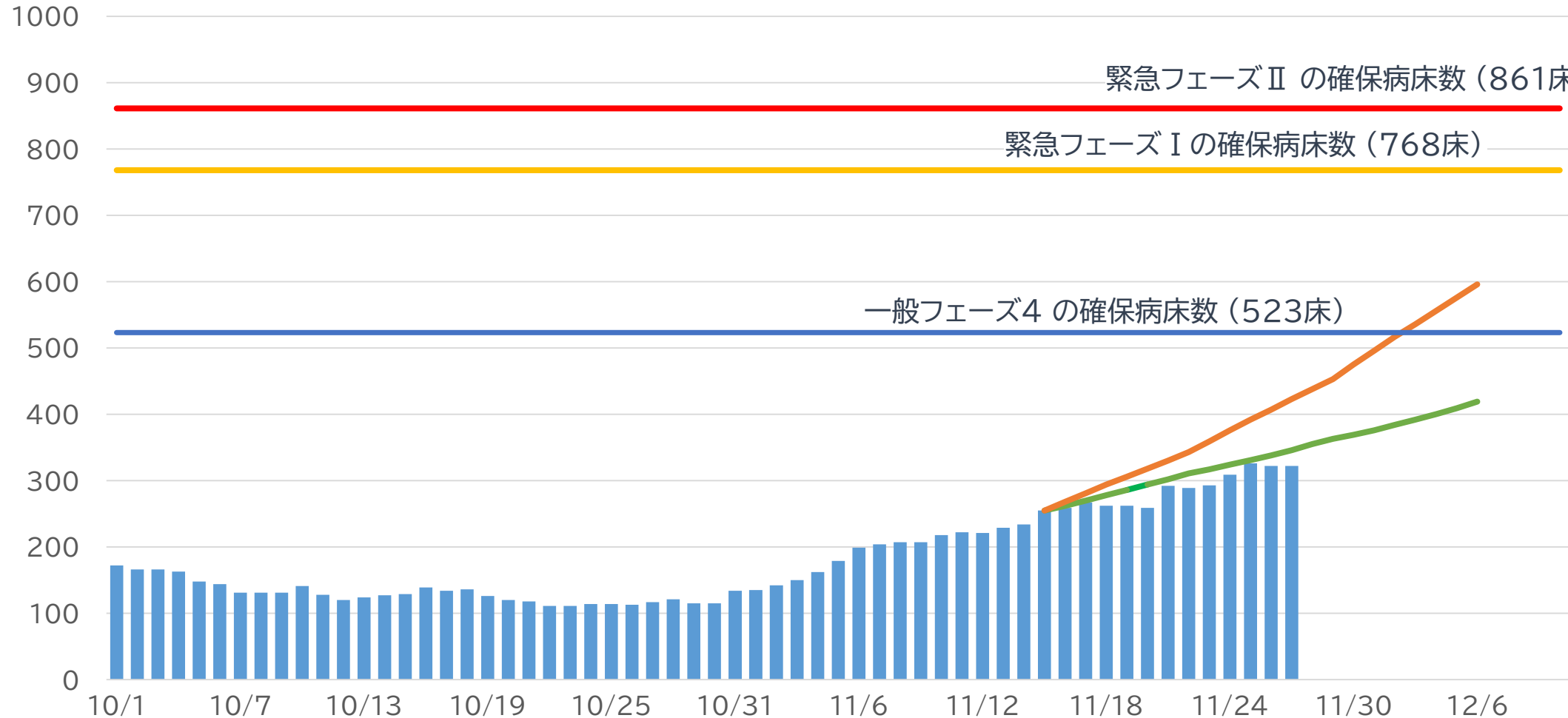
人との接触機会が増える季節。感染増加が続く可能性

# 入院患者数シミュレーション

※シミュレーションは11/16実施

## 入院患者数

※確保病床数は11/25現在の数値



■ 入院者数(実測) 
 ■ 入院者数シミュレーション(前週比1.13) 
 ■ 入院者数シミュレーション(前週比1.29) 
 — フェーズ4 
 — 緊急フェーズ I 
 — 緊急フェーズ II

入院患者も増加の恐れ。12/1から緊急フェーズ I に移行して対応

# 県民の皆様へのお願い [感染拡大を防ぐ]

◆ 感染拡大や医療のひっ迫を防ぐには県民の皆様**一人ひとりの感染対策**が重要です

- 基本的な感染防止対策（マスク・手洗い・十分な換気・三密は一つでも避ける）を徹底してください。
- 感染の不安があれば、積極的に検査を受け発熱など症状がある場合は、速やかに受診してください。
  - ・ あらかじめ、**新型コロナ抗原定性検査キット**※1や**解熱鎮痛薬**※2の常備を
- ※1 「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」の表示があるもの
- ※2 成分に、アセトアミノフェン、イブプロフェン(妊娠中は不可)、アスピリン(小児・妊娠中は不可)、ロキソプロフェン(小児・妊娠中は不可)が含まれるもの [薬剤師・登録販売者に相談を]
- ・ 検査キットによる自己検査で陽性となった方は、**県陽性者登録センターに登録し、速やかな療養開始を**
- 感染が拡大する前の新型コロナ**ワクチン接種**を積極的にご検討ください。

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

! 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

**感染が拡大する前の接種をご検討ください**



- ・ **新型コロナワクチンの接種**  
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**  
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。

**発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう**



- ・ **新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・ **解熱鎮痛薬**  
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。

**あわせて確認しておきましょう**

チェック!

- ・ **電話相談窓口などの連絡先**  
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など
- その他、生活必需品なども用意しておきましょう。  
(体温計・日持ちする食料(5~7日分)など)

**国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう**

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



# オミクロン株対応ワクチンの接種対象・時期 [R4.11月現在]

12歳以上<sup>※1</sup> で、2回目接種は完了していますか？

はい

※1 12歳未満の方はオミクロン株対応ワクチンの対象になりません。

いいえ

前回（2・3・4回目）の従来型ワクチンの接種から  
3か月経過後、オミクロン株対応ワクチンを接種<sup>※2</sup>

従来型ワクチンで  
1・2回目接種を完了

※2 mRNAワクチンが接種できない方は、ノババックスワクチンを1回接種可能（前回接種から6か月経過後）

- オミクロン株対応ワクチンは **一人 1回接種** できます。
- 接種には、現在 **お持ちの接種券** をご利用ください。  
※ 接種券を紛失した方は、お住まいの市町で **再発行が可能** です。
- 1・2回目が未接種の方は **年内に** 従来型ワクチンの接種をご検討ください。

※ 年内に2回目まで接種するには、1回目接種を12月上旬までに行う必要があります。

感染拡大や医療のひっ迫を防ぐため、速やかな接種の検討をお願いします